



ルーテル学院だより

NO.131
2017.6.15

http://www.luther.ac.jp/
発行 ルーテル学院大学・日本ルーテル神学校
〒181-0015 東京都三鷹市大沢 3-10-20
TEL: 0422-31-4611 FAX: 0422-33-6405
発行人 江藤 直純

皆さんにとって、大学図書館はどんなイメージですか。ひと昔前までは、静かにレポートを書く場所、というイメージだったと思います。けれども、現在は違います。じっくり勉強することももちろん、皆でわいわい勉強することもできる場所なのです。

皆さんにとって、大学図書館はどんなイメージですか。ひと昔前までは、静かにレポートを書く場所、というイメージだったと思います。けれども、現在は違います。じっくり勉強することももちろん、皆でわいわい勉強することもできる場所なのです。

皆さんにとって、大学図書館はどんなイメージですか。ひと昔前までは、静かにレポートを書く場所、というイメージだったと思います。けれども、現在は違います。じっくり勉強することももちろん、皆でわいわい勉強することもできる場所なのです。

皆さんにとって、大学図書館はどんなイメージですか。ひと昔前までは、静かにレポートを書く場所、というイメージだったと思います。けれども、現在は違います。じっくり勉強することももちろん、皆でわいわい勉強することもできる場所なのです。

皆さんにとって、大学図書館はどんなイメージですか。ひと昔前までは、静かにレポートを書く場所、というイメージだったと思います。けれども、現在は違います。じっくり勉強することももちろん、皆でわいわい勉強することもできる場所なのです。

皆さんにとって、大学図書館はどんなイメージですか。ひと昔前までは、静かにレポートを書く場所、というイメージだったと思います。けれども、現在は違います。じっくり勉強することももちろん、皆でわいわい勉強することもできる場所なのです。



▼院生の声



本学図書館は、アットホームで司書の方に気軽に質問できるなど、落ち着いた研究に専念できる環境が整っています。社会福祉学専攻の大学院生は、仕事をしながら研究をしていることが多いので、夜遅くまで開館していることは非常に有難いです。

また、私は遠隔地から通学しているため、図書館に行かなくてもホームページ

特集 ようこそ、学び合いの図書館へ。

ルーテル学院大学図書館は…

① 学修・研究をサポートしています



から文献複写の申込みができたり、英語論文のデータベースが利用できることは、先行研究を集める上でとても便利です。来校日に合わせて文献を取り寄せておいてもらうこともでき、図書館で過ごす時間は少ないのですが、効率よく研究することができています。図書館主催のデータベース講習会も、文献収集に大いに役立ちました。

(大学院社会福祉学専攻前期課程修了・後期課程在学 池田 紀子)

○インタビュー

図書館の学修支援と図書館サポート(通称「とサポ」)について

今日は、学部・臨床心理コース4年生で「とサポ」メンバーの安達あすかさんと、図書館司書で学修支援と「とサポ」の担当者、大栗のり子さんにお話を伺います。

まず、学修支援について。大栗さん

は先日の臨床心理特講(大学院進学支援講座)の授業内で、担当の上田紋佳先生のご協力の下、図書館についてレクチャーを行ったそうですが、どのようなことを行ったのですか？

大栗…この授業では大学院進学に向けて、入試対策や自主学習の進め方を学びます。その中で、図書館にある心理学の事典、概説書、問題集、授業の推薦図書の紹介をしました。皆でパソコンを使いながら、蔵書検索や電子ブックの閲覧もしました。

安達…先生と学生の間に司書の方が仲介役として入ってくると、その後の自分の勉強にとても役立ちます。高校までと違って、大学では自分の勉強において常に本が必要、図書館が不可欠です。課題に取り組む上でも、図書館の情報を得て効率よく文献を探した方がいいです。教えて貰った論文検索方法等は、友人にも教えたりしています。

—そうやって図書館がきっかけとなって学生同士の学び合いが広がるのは、とてもいいことですね。

は、とてもいいことですね。

—次に、「とサポ」について教えてください。

大栗…「とサポ」は、学生の目線で図書館をよりよくすることを目的とした学生協働グループです。図書館としては学生の意見を聞きたい時にまず「とサポ」に聞くことができます。学生としては図書館への要望を伝えやすくなるというメリットがあります。2014年度に活動を開始し今年で4期目、現在のメンバーは学部生10名です。

—どのような活動をしていますか？

大栗…新入生図書館ツアーの案内係は毎年行っていますが、その時々で学生の意見を聞いて、やりたいことを自由にやって貰っています。学園祭で地域の子どもに向けた企画をやったこともあり、昨年度は銀座の書店・教文館に行き、「宗教改革」「ルター」をテーマに本を選ぶ、ブックハントというイベントを行いました。

左：安達さん 右：大栗さん

—学生一人一万円分、図書館の蔵書になる本を選んで貰ったんです。

—一万円分の本を一気に買うことは、普段ないですよね！

安達…ほんとですよ。ブックハントは普段自分では行かない書店で、しかも本選別に条件がある中で、最初は難しく感じましたが、やってみると制約があることでかえって自分の世界が広がって面白かったです！

—最後に、ひと言ずつどうぞ。

安達…これからも「とサポ」の活動を継続して学生が図書館を支えていってほしいです！

大栗…皆さんにもぜひ「居場所」として図書館に来てほしいです。本を通じて「本の中の人」と出会うことも、きっとよい経験になると思いますよ。



(聞き手 矢野)

③ 入学前から利用できます。

「合格者向けオープン図書館」
本学の入試合格者には図書館利用証を発行しており、入学前から図書館の利用が可能です(館外貸出も可)。AO入試合格者には入学前教育が行われますが、課題の作成などに図書館を利用してみてはいかがでしょうか？

▼利用者の声

私は一般S日程とB日程で合格し、「合格者向けオープン図書館」を活用しました。実は他大学も合格し、どちらに入学するか迷っていたので、できるだけキャンパスに足を運ぼうと思っていたのです。

図書館は、大学の雰囲気がよく表れている場所だと思います。私は社会福祉を学びたいと思っていましたが、遠藤周作原作の映画「沈黙―サイレンス」を観たことでキリスト教にも興味を持ち、何冊か本を借りました。また、図書館で在学生の方とお話することもできました。

④ 地域の方も利用できます。

◆ 中高生・大学受験生向け 夏休みオープン図書館

夏休みにルーテル学院大学図書館を、学習場所として使ってみませんか？

実施期間：2017年8月21日(月)～9月8日(金)

開館時間：9時～17時 休館日：土日祝日

※8月26日(土)はオープンキャンパスのため、臨時開館。

◆ 都内在住・在勤の方向け 閲覧利用

調査・研究目的の方、要事前申込(TEL 0422-31-4814)。

※詳細は大学図書館ホームページ参照。

最終的に、社会福祉の勉強と共に、人間の内面を理解したいという思いから、ルーテル学院大学への進学を決めました。ルーテルは先輩や先生方がとても温かく、落ち着ける空間もあり、そうしたことから人としての「優しさ」についても学べるのでは、思っています。入学前に図書館を利用してきて良かったです。

(人間福祉心理学科1年都立世田谷高等学校出身 新井 燦)

⑤ 歴史のある図書館です。

本学は1909(明治42)年に熊本で開学後、神学専門学校として現在の東京都中野区に移転、1935(昭和10)年に本館が完成しました。その校舎一階の約半分を読書室と書庫が占め、蔵書は約3千冊でした。当初から日本のルター研究の中心施設としてルターや宗教改革に関する神学書を収集していましたが、第二次大戦後、ドイツに留学していたルター研究者の佐藤繁彦がルター著作集ワイマール版などの書物を携えて帰国、保管を本学に委ね今日に至っています。近年では寄贈によりイエナ版も所蔵、また、銅版画で名高い『メリアン聖書』も書庫から発見されました。



予告・宗教改革500年企画展！

今年は宗教改革の始まり(1517年)から500年。図書館では秋に企画展示を行います！詳細は、7月頃大学ホームページにて案内予定です。



「ルーテル」とは、宗教改革者マルチン・ルターのことであり



キリスト教月間礼拝

キリスト教月間礼拝は「礼拝ってなんだろう？礼拝」から始まります。礼拝の意味を知るために祈りやさんびについて分かりやすく紹介します。続いてはルーテル学院の5コースを紹介する礼拝です。それぞれのコースで学ぶ先輩たちが、コースの特徴と自分

ルーテル学院は、新しい年度が始まる4月からゴールデンウィークまでの期間をキリスト教月間としています。新入生の中には、入学して初めてキリスト教の礼拝に出席する者や初めて聖書を読む者も多くいます。ですからこの期間は、キャンパスキリスト教センターが中心となって様々な礼拝や講演会、催しなどを行い、本学の教育の土台であるキリスト教に触れる機会を多く持つのです。



牧師 ROCKS ライブ

カンテレコンサート

にとつての学ぶ意義を聖書からメッセージします。他にも聖歌隊やハープ演奏者などの音楽奉仕者による礼拝であったり、学外からのゲストを招いての礼拝も行われました。全員総立ちの熱気に溢れた牧師 ROCKS の LIVE や静かに響くカンテレの音に耳を傾け黙想する礼拝にはそれぞれ100名を超える参加者があり、神様はあらゆる手段を用いて私たちに愛と恵みを伝えようとしていることを分かち合うことができました。

礼拝の他にキリスト教月間の大切な催しとなっているのは、かつて本学で教鞭を取られたクヌーテン博士ご夫妻を記念して開催されるクヌーテン講演会です。講演会にはキリスト教信仰に



クヌーテン講演会

基づいて社会に奉仕し、多大な貢献をされて来られた方を講師にお招きしていますが、本年度は横須賀基督教社会館名誉館長である阿部志郎先生にお出でいただき、「愛されて生き、生きて愛する」という講演題でお話をうかがいました。阿部先生はご自身の豊かな体験を紹介しながら、神の愛を受けたキリスト者として今度は自分自身を捧げるように生きることの大切さと喜びを教えてくださいました。それはまさしく「キリストの心を心とする」という本学の建学の精神を表すものでした。

本年度行われたキリスト教月間における様々な礼拝と催しを神様が祝福してくださり、一人でも多くの者がキリスト教と出逢ってくれることを心から願っています。

キリスト教月間とは

ルーテル学院チャプレン 河田 優

平成 28 年度 ルーテル学院大学

社会福祉士現役合格率 **64%**
(全国平均合格率 25.8%)
精神保健福祉士現役合格率 **100%**
(全国平均合格率 62%)

ルーテル学院大学では、3年生からの受験対策支援、正規科目としての受験対策講座の開講、外部講師による特別受験対策講座の開講、年末年始の専任教員による自主勉強会などの国家試験対策指導を行なっています。



総合人間学部社会福祉学科卒業
獨協医科大学総合病院総合医療相談部勤務
梅本めぐみ

私は社会福祉士と精神保健福祉士の両資格取得を目指し、またそれが第一であると考え、受験期はカフェに缶詰状態で勉強していました。しかし、実際の現場に出て最も大切だと思うことは、専門職としての基本であるクライアントに向き合う真摯な姿勢でした。もちろん働くうえで資格は必要ですが、基本的姿勢がないと、心理社会的な課題を抱えているクライエ

ントに対し、なにも利益を生み出せません。ルーテルでは、そういったソーシャルワーカーとしての大切な基盤を4年間の授業や実習、学校生活を通して密に教わることができました。医療ソーシャルワーカーになりたいと思い入学したことが昨日のことのように思い出されます。今、こうして働いているのは、先生方の厚いご指導と、受験をともに乗り越えた友の存在があつてこそだと日々感じています。ありがとうございます。学生の皆様、特権をフルに使って今のうちに愛情深いルーテルの先生方にたくさん頼って、将来に向けての準備に楽しんで取り組んでください。

AO入試合格体験記

人間福祉心理学科1年 大久保愛深
(都立松が谷高等学校出身)

高校3年生になった頃、私は心理学を学べる大学をさがしていました。そんなときにルーテルを知りました。まずはオープンキャンパスに参加してみました。初めてルーテルに来たときの印象はアットホームであたたかい学校でした。また、少人数というところに強く惹かれ、受験することを決めました。

受験方法にはAO入試を選びました。理由は、自分がこの大学で学びたいという意思を自分の言葉で伝えることができると思ったからです。

内容は課題と面談でした。課題には、体験講座に参加したときの感想と、高校時代に力を入れていた英語の学習について書きました。面談は高校の先生方に繰り返し練習をしていただきました。そして当日は、体験講座などでお世話になった先生方が面談してくださったので、落ち着いて話すことが出来ました。

AO入試に少しでも興味がある方は、オープンキャンパスなどにたくさん参加してみてください。実際に大学を見るとためになる事がたくさん見つかると思います。

新入生オリエンテーションフォーラムを終えて

人間福祉心理学科 子ども支援コース3年 福島美玖
(都立東村山西高等学校出身)

大学に入学して最初の行事がオリエンテーションフォーラムです。このフォーラムは新入生同士はもちろんですが、先生や先輩ともお話ができる機会でもあります。今年「ルーテルから始まる新生活！〜新たな出会いと次のステージへ〜」というテーマでした。

このフォーラムの委員長を引き受け、新しいことにチャレンジすることを通して、私自身も次のステージへ進むことができました。新入生の皆さんも新しいことや苦手なこと等、様々なことに挑戦して次のステージに進み、たくさんの楽しくて素敵な体験ができるよう心より願っています。



夏の高校生のための体験講座

高校生の体験講座は、「福祉」「心理」「子ども」「キリスト教」に関心のある高校生の皆さんが、同じ目標を持った仲間と共に、ルーテルの学びについて触れることができる体験型プログラムです。

- 福祉相談援助コース・地域福祉開発コース
「福祉の現場を体験しよう！」
- 臨床心理コース
「心理の世界を旅しよう！」
- 子ども支援コース
「子どもを支援する仕事 ~仲間とつながる・世界とつながる~」
- キリスト教人間学コース
「世界に広がるキリスト教」

2017年
7月25日(火) 26日(水)
10:00~16:30
参加費 無料(ランチ付き) **要予約**

◆体験講座の申し込み◆
体験講座は予約が必要です。
お電話もしくは本学ホームページから申し込みできます
プログラムの詳細は、本学ホームページ、スマートフォンサイト、またはチラシでご確認ください。
TEL 0422-32-2949 (企画広報センター)
MAIL koho@luther.ac.jp
http://www.luther.ac.jp/

夏のオープンキャンパスのお知らせ

7月9日(日) 13:00~16:30
8月6日(日) 13:00~16:30
8月26日(土) 13:00~16:30
9月16日(土) 13:00~16:30

プログラムの詳細は、本学ホームページ、スマートフォンサイト、またはチラシでご確認ください。
TEL 0422-32-2949 (企画広報センター)
MAIL koho@luther.ac.jp http://www.luther.ac.jp/

